

# 令和5年度 自己評価結果

## 1 学校の教育目標 <校訓>

<校訓> ～技を競って 心を磨く～

- 理容・美容の知識・技術の基礎的・基本的事項を身に付け、職業実践的な技術を磨くとともに心を磨く教育活動を創造する。
- 地域に開かれた学校づくりを推進し、豊かに人と関わり、社会に貢献できる人材を育成する。

## 2 自己評価の項目

### (1) 学校の教育目標

評 価 項 目	よくできている…4	できている…3	あまりできていない…2	できていない…1
a 学校の教育目標に沿って、教育活動が展開されているか。	④	3	2	1
b 社会に貢献できる人材育成に向けてビジョンをもって取り組んでいるか。	④	3	2	1
c 学生・保護者等に学校の教育目標を周知しているか。	4	③	2	1
d 学校の教育目標は時代のニーズに合っているか。	④	3	2	1

### <現状>

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に移行したため、行動制限もなく生徒の体調面に配慮しながら、USJへの校外研修を実施したり、「第15回全国理容美容学生技術大会 四国地区大会 理美容甲子園2023」に全員が応援も含めて参加したりすることができた。大会ではヘアデザイン画やネイルアート部門で総計7名が入賞するなど優秀な成績を取めた。ヘアデザイン画部門で優秀賞を受賞した2名の生徒の作品は全国大会「理美容甲子園 2023」に参加した。。本校は今年度、創立70周年を迎えることができた。本校の校訓「技を競って 心を磨く」の伝統を受け継ぎながら、1年生、2年生ともに美容技術の向上と修得に努めている。今後も地域に開かれた学校づくりを実現しながら、社会に貢献できる人材を育成していく。

### (2) 学校運営について

評 価 項 目	よくできている…4	できている…3	あまりできていない…2	できていない…1
a 運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	④	3	2	1
b 学校運営について理事会や定期総会で理解・周知を図っているか。	4	③	2	1

c 教務・財務などの組織は適切に機能しているか。	④	3	2	1
d 教育活動に対する情報公開は適切におこなわれているか。	④	3	2	1
e 情報システム化による業務の効率化が図られているか。	4	③	2	1
f 人事・給与等に関する規定等は整備されているか。	4	③	2	1

#### <現状>

学校運営では、学校が継続して運営していけることが最大の原則であり、長期的な視野に立った経営が重要である。財務面については事業計画に基づき、予算執行を無理なく安定して実施するため、理事長の判断を仰ぎながら、事務主任との連携を密に適切な予算の執行に努めている。また、教育活動においては、教育過程が適切に実施できるようカリキュラムを編成し、校長、教頭、教務主任や学年主任が常に連携しながら、円滑なカリキュラムの実施に努めている。税理士や社会保険労務士など専門家の意見も聴取しながら、適切な組織体制の整備に努めている。

#### <今後の課題>

今後も事業計画の実施については、その都度、社会情勢を鑑みながら円滑に進めていきたい。また、情報の公開については、随時インスタグラムやホームページに情報を公開することで、積極的な情報発信を行ってきたい。

### (3) 教育活動

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2
b 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
c 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
d キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	③	2	1
e 実践的な職業教育（産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
f 職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
g 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確化になっているか	④	3	2	1

h 教科課目の目標を達成できる要件を備えた教員を確保しているか	4	③	2	1
i 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1

<現状>

本校では、スタイリストとして活躍の場を広げることができるよう、卒業までに全員の生徒が「ABEアイラッシュ エクステンション アシスタントディレクター」「認証福祉理美容師養成講座（プロ級）」「OPIベーシックネイルカラー課程修了証」「日本ネイリスト検定3級」（希望者対象）「衛生専門課程美容科 専門士」（高卒専門課程）などを取得できるようカリキュラムを編成している。また、今年度も新居浜市年金事務所、愛媛県労働者福祉協議会と連携し、「チームズ」を活用したwebでの年金セミナーや、労働者セミナー、消費者セミナーを開催した。企業と連携した実践的な指導では、職業教育の視点に立ち、専門家によるネイリングやカラーリング、メイクアップの授業をカリキュラムに組み込み、より実践的な教育に努めている。教職員研修では、今年度は香川県で開催された即戦力養成講習会に2名の教員が参加し、学んできたヘッドスパ等の技術を実際に現場で生徒が即戦力として使えるよう実践的な技術指導にも力を入れた。また、四国地区理容師美容師養成施設教職員研修会にも教員が2名参加し、理容美容に関する動向や最新事情に触れ、認識を新たにするとともに美への感性を高めることができた。ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験についても、本校には2名のABEアイラッシュ エクステンションズ ディレクターの資格をもつ教員がおり、本校内で試験を実施できる体制も整備されている。

<今後の課題>

今年度、教員資格認定講習会に2名教員が参加し資格を取得できたことで、新たに「美容実習」「美容技術理論」を指導する教員1名、「理容実習」「理容技術理論」を指導する教員1名が増えた。また、自校の教員が2名「美容修得者コース」で理容師免許を取得することができた。日本理容美容教育センター主催の「メイクアップ」指導者養成研修会については、今年度の開催は見送られたため受講はかなわなかったが、昨年度、ABEまつ毛エクステンションの講師資格研修会に教員が1名参加し、今年度より自校の教員2名で技能検定開催ができる校内体制整備が確立した。

(4) 学修成果

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 就職率の向上が図られているか	4	③	2
b 資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
c 退学率の低減が図られているか	④	3	2	1
d 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1

<現状>

就職率の向上に関しては、卒業生の美容関連企業への就職率は73%、中途退学者は0人であった。昨年度と同様に実務実習店舗と連携して、実習の成績評価や状況を的確に把握し、就職活動への意欲付けを図ったり、企業等の求人案内をいつでも誰でもが閲覧できるように職員室に備え付けたり、就職先が決定するまで個別に相談に応じるなど、一人一人へのサポートに努めてきた。国家試験に関しては、本校教員が国家試験実技試験の審査員や主任等を務めており、実技でのチェック項目に関して細かく指導し、模擬試験を事前に何回も実施するなど取り組んでいる。指導教員が実技面での指導事項や重点事項を、自ら研修会に参加して理解し、生徒に具体的に指導できる体制が整っている。令和5年度8月・9月の通信課程での理容師・美容師国家試験について合格率は、修得者コース（理容・美容）100%、理容科（通信）100%、美容科（通信）22%、昨年の昼間課程での国家試験においては美容科90%の合格率を挙げることができている。

美容科（通信）の合格率の下がっている理由としては、実技試験は88%の合格率であったが、筆記試験が不合格であったことが主な要因である。筆記試験については、本人がリビッツステーションを活用して暗記していくしかないので、今年度の生徒自身の努力不足も大きな要因であると考えられる。

(5) 学生支援

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2
b 学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
c 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	③	2	1
d 学生の学内生活環境への支援は行われているか	4	③	2	1
e 保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
f 卒業生への支援体制はあるか	④	3	2	1

<現状と今後の課題>

高等教育の修学支援新制度等を活用している生徒は現在約30%となっており、生徒が継続して認定を受けることができるよう出席率や成績の面において、一人一人への助言や指導を行うなど、きめ細やかな対応に当たっている。生徒の放課後の様子や生活習慣については家庭との連携が不可欠であり、今後も家庭との連絡を密に、より良い方向へ改善していけるよう努めていきたい。また、経済的に配慮が必要な生徒においては、授業料の納入について個別に相談に応じきめ細やかに対応している。また、生徒が心の問題を抱えて登校しづらい状況である場合には、生徒と個別に面談したり、SNSで連絡を取り合ったりして、悩みを聴

る場を設けている。生徒からの個別の悩み相談に関しては、その都度、学級担任や校長、教職員の誰でもが関わりながら、気軽に相談しやすい体制が整備されている。本校の特色でもある少人数指導で家庭的な温かい雰囲気の醸成に向けて今後も尽力したい。

#### (6) 教育環境

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2
b 防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

#### <現状と今後の課題>

防災面においては、「シェイクアウト愛媛」などの避難訓練を実施したり、教室にヘルメットや非常持ち出し袋を設置したりするなど、日頃から防災意識を高めている。火災報知器の点検や消火器設備の補充なども定期的に行い、安全・安心に努めている。校庭の高木剪定についても2年に一度、近隣の迷惑にならないように実施している。今年度は新居浜市の防災センターを見学したり、災害時にどのようにして大切な命を守ればよいのか、自助や共助について学ぶことができた。新居浜市のハザードマップによると、自校周辺地域は南海トラフ巨大地震が発生した際には、浸水被害が出るのが予想されるので、それを念頭に避難訓練にも生かしていきたい。

#### (7) 学生の受入れ募集

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2
b 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	③	2	1
c 学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

#### <現状と今後の課題>

本校は少人数学級で編成されているため、学校見学については随時、個別にきめこまやかに実施している。一人一人に時間をかけてじっくりと学校の様子や募集要項の内容についても説明することができている。学校訪問については、毎年、今治市、四国中央市、西条市、新居浜市の各高校を回って、本校の教育活動の取組を説明している。

また、修得者コースが設置されていること、高等教育の無償化等の認可校になっていること、ABEまつ毛エクステンション認定校であることなどを、インスタグラムやホームページ、募集要項等に掲載して、広く周知していただけるよう取り組んでいる。進学ガイダンスでは、今年度は愛媛県立新居浜商業高等学校、愛媛県立西条農業高等学校で開催した。体験学習を行ったり、プロジェクターを活用したり自校の学校の特色などを詳しく説明できたので、次年度の生徒募集につながっている。学納金の教材費については、円安、物価高騰の余波を受け、授業で必要な物品が大幅に値上がりしており、令和6年度から授業料、教材費については致し方なく値上げを行うこととなった。通信課程においては、令和9年度より通信課程の授業時数が理美容サロンで従業していない者の授業時数600時間（3年間）となり、24期秋生の1年生より移行期間となる。

生徒の定員については、この70年間創立当初のままであったが、今年度、現況に合わせて昼間課程の生徒数が生徒の定員の60%以上となるように見直しを図った。また、それに伴い、理容師養成施設指定規則、美容師養成施設指定規則の「通信課程に係る基準」により、通信課程の定員は昼間課程のおおむね1.5倍以内と定められており、通信課程の定員についても見直しを図った。2060年には県の人口が60%近くまで減少するという推定がなされており、生徒数が激減していく中、毎年安定して学生を確保することは今後の重要な課題である。

#### (8) 財務

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2
b 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
c 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
d 財務情報公開の体制整備はできているか	4	③	2	1

#### <現状と今後の課題>

今年度、昼間課程は70期生 10人、通信課程23期秋生（理容科5名、美容科11名）16名、修得者コース 23期春生3名である。近年の少子化の影響も大きく、毎年、財務状況は生徒数に大きく影響される。今後も継続して生徒数を確保するなど、長期的な財務基盤の安定に努めなければならない。令和5年度の予算・収支計画については、税理士や社会労務士などの専門家にも意見を求めたり、前年度の財務状況を勘案したりして、適切な予算・収支計画を立案しているため、黒字決算であった。会計監査も毎年、理事会の監事により適切に行われている。

#### (9) 法令等の遵守

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2
b 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
c 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	④	3	2	1
d 自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

<現状と今後の課題>

個人情報に関しては令和3年度より通信機器のセキュリティー対策を強化し、外部からのウイルスの侵入に備えている。校内で活用しているWi-FiのSSIDについても、Wi-Fiからのウイルスの侵入を防ぐため、生徒用と教員用のSSIDを区別している。学校評価に関しては、PDCAサイクルに基づく自己評価を実施しており、学校関係者評価委員会を開催して外部人材の意見も参考に、より望ましい適切な学校運営に努めている。また、自己評価結果や学校関係者評価委員会の結果については、毎年ホームページ上で公開するなど、情報公開や法令等の遵守に努めている。今後も学校評価を確実に実施することを通して、より一層の学校運営の改善を図っていきたい。

(10) 社会貢献・地域貢献

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	④	3	2
b 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
c 地域に対するオープンキャンパス等を積極的に実施しているか	4	③	2	1

<現状と今後の課題>

今年度は、初めて浮島公民館と連携して、市内花火大会の浴衣の着付け&ヘアメイクの地域ボランティア活動を実施した。また、新居浜市青年会議所主催のNSR（登り道サンロードランウェイ）イベントにもボランティア活動で参加し、参加者にハンドペイントを施術するなど、イベントの盛況に貢献した。今年度は障害者福祉施設 くすのき園の夏祭りイベントの浴衣着付け&ヘアメイクのボランティア活動にも参加し、施設の方々とのつながりが深まった。また、今年度はFC今治のキックオフのマッチシティ新居浜の日に、FC今治のエンブレムなどのハンドペイントを施術するなど、里山スタジアムでボランティア活動を行った。このような社会貢献ボランティア活動は、学生にとっても様々な人々と触れ合う場であり、人間力を培う良い機会でもある。今後も地域貢献ボランティア活動に継続して尽力し、より一層、地域に開かれた学校づくりに尽力していきたい。

今後も社会に自ら貢献できる主体的な人間を育成するため、生徒一人一人のボランティア精神を高めながら、様々な場面で地域貢献活動の幅を広げていきたい。